

(添付書類⑪・⑬) 協力金日額の計算シート

<区域①> 神戸市・尼崎市・西宮市・芦屋市・伊丹市・宝塚市・川西市・三田市・猪名川町・明石市・加古川市・高砂市・稲美町・播磨町・姫路市の区域内の店舗

申請者名		《売上高計算基準月》	
店舗名		申請区分 第5期	売上高計算基準月 6月

【売上高方式】は下記の①～⑤を記入してください。(中小企業者のみ適用可能)

①1日当たりの売上高

売上高算出方法			
<input type="checkbox"/>	A. 1日単位 <small>※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。</small>	<input type="checkbox"/>	B. 1か月単位
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	C. 年間単位

A. 1日単位又はB. 1か月単位

令和2年又は令和元年の基準月の売上高	÷	令和2年又は令和元年の基準月の営業日数	=	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
ア		イ		ウ
円		日		円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※一円未満切り上げ

C. 年間単位

令和2年又は令和元年の売上高	÷	令和2年又は令和元年の営業日数	=	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
ア'		イ'		ウ'
円		日		円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※一円未満切り上げ

■兼業率及び店舗数

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	×	兼業率(兼業がなければ1で計算)	÷	店舗数	=	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
ウ(ウ')		エ		オ		カ
円						円

※一円未満切り上げ

②期間別の申請方式の確認

要請期間	カ・令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高の金額					
③6/1～6/20	<input type="checkbox"/>	10万円以下⇒キに「40,000」と記入	<input type="checkbox"/>	10万円超25万円以下⇒③へ	<input type="checkbox"/>	25万円超⇒キに「100,000」と記入又は③へ
④6/21～7/11の平日	<input type="checkbox"/>	7.5万円以下⇒クに「30,000」と記入	<input type="checkbox"/>	7.5万円超25万円以下⇒④へ	<input type="checkbox"/>	25万円超⇒クに「100,000」と記入又は③へ
⑤6/21～7/11の土日	<input type="checkbox"/>	酒類提供取り止めによる協力金日額の加算措置を満たさない※	<input type="checkbox"/>	7.5万円以下⇒ケに「30,000」と記入	<input type="checkbox"/>	7.5万円超25万円以下⇒⑤へ
	<input type="checkbox"/>	酒類提供取り止めによる協力金日額の加算措置を満たす※	<input type="checkbox"/>	10万円以下⇒ケに「40,000」と記入	<input type="checkbox"/>	10万円超25万円以下⇒⑤へ
			<input type="checkbox"/>	25万円超⇒ケに「100,000」と記入又は③へ	<input type="checkbox"/>	25万円超⇒ケに「100,000」と記入又は③へ

※区域①6月21日～7月11日の土日の加算措置。以下の4つをすべて満たしていることが条件。(※申請要項のP11～P12の詳細を事前に必ず確認してください)

- ①もともとの通常営業時間が20時を超えて営業している店舗である。
- ②もともとの通常営業時は、酒類の提供をしている店舗である。
- ③6月21日～7月11日の平日に、時短営業した実績がある。また、その期間の平日に、一定の要件を満たす店舗は11時から19時までの間に限り酒類を提供し、その他の店舗は酒類を提供していない。
- ④土日は時短営業で酒類の提供していない、または休業している。

③6月1日～6月20日の【協力金日額】(平日・土日問わず)

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	×	0.4	=	協力金日額①
カ				キ
円				円

※千円未満切り上げ 上限10万円 計算結果が4万円未満の場合は一律4万円

④6月21日～7月11日の【平日の協力金日額】

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	×	0.4	=	協力金日額②
カ				ク
円				円

※千円未満切り上げ 上限10万円 計算結果が3万円未満の場合は一律3万円

⑤6月21日～7月11日の【土日の協力金日額】

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	×	0.4	=	協力金日額②'
カ				ケ
円				円

※千円未満切り上げ 上限10万円・下限3万円(酒類提供取り止めによる加算措置を満たす場合は4万円)

大企業の場合は【売上高減少方式】のみの申請となります。以下の③' を記入してください。

③' 売上高減少方式

※大企業又は令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高の金額が25万円超の中小企業の場合こちらの方式での申請が可能です。
 ※売上高を1日単位で算出する場合、1日単位売上計算シートについて令和元年又は2年分と令和3年分の2枚を提出してください。

売上高算出方法		
<input type="checkbox"/> A. 1日単位 <small>※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。</small>	<input type="checkbox"/> B. 1か月単位	<input type="checkbox"/> C. 年間単位

A. 1日単位又はB. 1か月単位

令和2年又は令和元年の基準月の売上高	÷	令和2年又は令和元年の基準月の営業日数	=	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
サ		シ		ス
円		日		円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※一円未満切り上げ

C. 年間単位

令和2年又は令和元年の売上高	÷	令和2年又は令和元年の営業日数	=	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
サ'		シ'		ス'
円		日		円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※一円未満切り上げ

■兼業率及び店舗数

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	×	兼業率（兼業がなければ1で計算）	÷	店舗数	=	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
ス(ス')		セ		ソ		タ
円						円

※一円未満切り上げ

売上高算出方法

<input type="checkbox"/> A. 1日単位 <small>※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。</small>	<input type="checkbox"/> B. 1か月単位			
令和3年基準月の売上高	÷	令和3年基準月の営業日数	=	令和3年基準月の1日当たりの売上高
チ		ツ		テ
円		日		円

※一円未満切り上げ

■兼業率及び店舗数

令和3年基準月の1日当たりの売上高	×	兼業率（兼業がなければ1で計算）	÷	店舗数	=	令和3年基準月の1日当たりの売上高
テ		ト		ナ		ニ
円						円

※一円未満切り上げ

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	-	令和3年基準月の1日当たりの売上高	×	0.4	=	1日当たりの売上高減少額
タ		ニ				ヌ
円		円				円

※一円未満切り上げ

6月1日～7月11日の協力金日額（全期間）
協力金日額①②②' 全て共通
ネ
円

※千円未満切り上げ 上限20万円

申請書の協力金日額①・②・②' にキ・ク・ケのそれぞれの金額もしくは、ネの金額を記入し、申請額を計算してください。

(添付書類⑪・⑬) 協力金日額の計算シート

<区域②> 西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町、神河町、市川町、福崎町、相生市、赤穂市、たつの市、中央市、太子町、上郡町、佐用町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、丹波市、丹波篠山市、淡路市、洲本市、南あわじ市の区域内の店舗

申請者名		《売上高計算基準月》	
店舗名		申請区分 第5期	売上高計算基準月 6月

【売上高方式】は下記の①～④を記入してください。(中小企業者のみ適用可能)

①1日当たりの売上高

売上高算出方法					
<input type="checkbox"/>	A. 1日単位 <small>※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。</small>	<input type="checkbox"/>	B. 1か月単位	<input type="checkbox"/>	C. 年間単位

A. 1日単位又はB. 1か月単位

令和2年又は令和元年の基準月の売上高	÷	令和2年又は令和元年の基準月の営業日数	=	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
ア		イ		ウ
円		日		円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※一円未満切り上げ

C. 年間単位

令和2年又は令和元年の売上高	÷	令和2年又は令和元年の営業日数	=	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
ア'		イ'		ウ'
円		日		円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※一円未満切り上げ

■兼業率及び店舗数

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	×	兼業率 (兼業がなければ1で計算)	÷	店舗数	=	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
ウ(ウ')		エ		オ		カ
円						円

※一円未満切り上げ

②期間別の申請方式の確認

要請期間	カ・令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高の金額					
③6/1～6/20	<input type="checkbox"/>	10万円以下⇒キに「40,000」と記入	<input type="checkbox"/>	10万円超25万円以下⇒③へ	<input type="checkbox"/>	25万円超⇒キに「100,000」と記入又は③へ
④6/21～7/11	<input type="checkbox"/>	83,333円以下⇒クに「25,000」と記入	<input type="checkbox"/>	83,334円以上25万円以下⇒④へ	<input type="checkbox"/>	25万円超⇒クに「75,000」と記入又は③へ

③6月1日～6月20日の【協力金日額】

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	×	0.4	=	協力金日額①
カ				キ
円				円

※千円未満切り上げ 上限10万円 計算結果が4万円未満の場合は一律4万円

④6月21日～7月11日の【協力金日額】

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	×	0.3	=	協力金日額②
カ				ク
円				円

※千円未満切り上げ 上限7.5万円 計算結果が2.5万円未満の場合は一律2.5万円

大企業の場合は【売上高減少方式】のみの申請となります。以下の③'を記入してください。

③' 売上高減少方式

※大企業又は令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高の金額が25万円超の中小企業の場合こちらの方式での申請が可能です。

※売上高を1日単位で算出する場合、1日単位売上計算シートについて令和元年又は2年分と令和3年分の2枚を提出してください。

※区域②で【売上高減少方式】を申請する場合は、【協力金日額②】については、【令和元年若しくは令和2年6月の1日あたりの飲食部門の売上高×0.3（千円未満切り上げ）】と比較して、いずれか低い額を適用しなければなりません。いずれか低い額を確認し、協力金日額②として申請してください。

売上高算出方法					
<input type="checkbox"/>	A. 1日単位 <small>※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。</small>	<input type="checkbox"/>	B. 1か月単位	<input type="checkbox"/>	C. 年間単位

A. 1日単位又はB. 1か月単位

令和2年又は令和元年の基準月の売上高		÷	令和2年又は令和元年の基準月の営業日数	=	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
サ	円		日		円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数20で計算する。 ※一円未満切り上げ

C. 年間単位

令和2年又は令和元年の売上高		÷	令和2年又は令和元年の営業日数	=	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
サ'	円		日		円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※一円未満切り上げ

■兼業率及び店舗数

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	×	兼業率（兼業がなければ1で計算）	÷	店舗数	=	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
ス(ス')	円					円

※一円未満切り上げ

売上高算出方法

<input type="checkbox"/>	A. 1日単位 <small>※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。</small>	<input type="checkbox"/>	B. 1か月単位
令和3年基準月の売上高		÷	令和3年基準月の営業日数
チ	円		日
		=	令和3年基準月の1日当たりの売上高
			円

※一円未満切り上げ

■兼業率及び店舗数

令和3年基準月の1日当たりの売上高	×	兼業率（兼業がなければ1で計算）	÷	店舗数	=	令和3年基準月の1日当たりの売上高
テ	円					円

※一円未満切り上げ

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	-	令和3年基準月の1日当たりの売上高	×	0.4	=	1日当たりの売上高減少額
タ	円	円				円

※一円未満切り上げ

■令和元年若しくは令和2年6月の1日あたりの飲食部門の売上高×0.3（千円未満切り上げ）

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	×	0.3	=	売上高×0.3
タ	円			円

※千円未満切り上げ 上限20万円

6月1日～6月20日の【協力金日額】	
ネ	円

※千円未満切り上げ 上限20万円

6月21日～7月11日の【協力金日額】	
ハ	円

ネ・ノのいずれか低いほうを入力してください。

申請書の協力金日額①・②にキ・クのそれぞれの金額もしくは、ネ、ハの金額を記入し、申請額を計算してください。

■1日単位売上高計算シート

申請者名	
店舗名	

使用区分	<input checked="" type="checkbox"/>	令和2年又は令和元年の売上計算
------	-------------------------------------	-----------------

対象年度	<input type="checkbox"/>	令和元年	<input type="checkbox"/>	令和2年
------	--------------------------	------	--------------------------	------

対象月	<input checked="" type="checkbox"/>	6月
-----	-------------------------------------	----

営業日だが売上げが0円だった場合は、0を入力すること。営業日でない日付は空欄とする。

要請に応じて休業とした日については営業日でない日とする。

日付	売上
1日	
2日	
3日	
4日	
5日	
6日	
7日	
8日	
9日	
10日	
11日	
12日	
13日	
14日	
15日	
16日	
17日	
18日	
19日	
20日	
21日	
22日	
23日	
24日	
25日	
26日	
27日	
28日	
29日	
30日	
合計	

■1日単位売上高計算シート（売上高減少方式で算出される場合はこちらのシートもご提出ください）

申請者名	
店舗名	

使用区分	<input checked="" type="checkbox"/>	令和3年の売上計算
------	-------------------------------------	-----------

対象年度	<input checked="" type="checkbox"/>	令和3年
------	-------------------------------------	------

対象月	<input checked="" type="checkbox"/>	6月
-----	-------------------------------------	----

営業日だが売上げが0円だった場合は、0を入力すること。営業日でない日付は空欄とする。

要請に応じて休業とした日については営業日でない日とする。

日付	売上
1日	
2日	
3日	
4日	
5日	
6日	
7日	
8日	
9日	
10日	
11日	
12日	
13日	
14日	
15日	
16日	
17日	
18日	
19日	
20日	
21日	
22日	
23日	
24日	
25日	
26日	
27日	
28日	
29日	
30日	
合計	